

年号	下郷町のできごと	世の中のできごと
明治31年 (1898)	○ このころから、林中に家がたちはじめ、馬車のいききも多くなった。	
32年 (1899)	○ 下郷高等小学校（榑原、旭田、長江、二川）が姫川にできた。	○ 若松と郡山 <small>こがね</small> の間に鉄道が開通した。 ○ 安達太良山 <small>あだたら</small> が噴火した。
34年 (1901)	○ 湯野上小学校の校舎 <small>こうしや</small> が新しくなった。	○ このころから学芸会 <small>がくげいかい</small> が行われるようになった。
35年 (1902)	○ 下郷高等小学校の校舎が林中に新しくできた。	
36年 (1903)	○ 中山分教室ができた。	
37年 (1904)		○ 日露戦争 <small>にろせんそう</small> が始まった。
38年 (1905)	○ 湯野上に製糸工場 <small>せいしこうじやう</small> ができた。	
40年 (1907)		○ 義務教育 <small>きむぎういく</small> が6年となった。
42年 (1909)	○ 榑原小学校が下郷高等小学校の校舎にできた。豊成、栄富、中山、大内、戸赤がその分教室となった。	
43年 (1910)	○ 中妻、音金、塩生 <small>しほ</small> に実業補習学校 <small>じつぎやうほしじやう</small> ができた。	
45年 大正元年 (1912)	○ 下郷高等小学校が解散した。 ○ 三ツ井に季節分教室をおく。	○ 日本が初めてオリンピック大会に参加した。
2年 (1913)	○ 榑原尋常高等小学校 <small>ひしじやうこうとう</small> となった。	
3年 (1914)	○ 長江、二川小学校の新校舎ができた。	○ 第一次世界大戦が始まった。
7年 (1918)	○ 榑原小学校が火事になった。	
8年 (1919)	○ 榑原小学校の新校舎ができた。	